

令和4年9月30日

各学校長様  
支援教育関係者様

大阪府支援教育研究会  
会長 佐藤 秀昭  
(箕面市立萱野小学校長)

## 大阪府支援教育研究会研究部事業インクルーシブ教育研究プロジェクト

「支援学級在籍児童生徒の適切な学びとは」開催について(一次案内)

今春、文部科学省より「特別支援学級及び通級による指導の適切な運用について(通知)(令和4年4月27日4文科初第375号)」の通知が発表され、これを受けて大阪府教委や各市町村教委からも、交流学习及び共同学習の適切な運用に関する連絡が行われました。

これを機会に、改めて支援学級在籍児童生徒の適切な学びや、インクルーシブ教育について、大阪府内の先生方と研修を受けたり情報交換をしたりすることで、支援学級在籍児童生徒が少しでも適切な学びにアクセスできるように、また、支援学級担任の先生方のスキルアップが実現できれば、と考えています。

- 主な話題内容：
- ・文部科学省公開資料「特別支援教育の充実について」解説
  - ・自立活動及び特別な支援を必要とする児童生徒への特別な支援と学習
  - ・すぐに取り入れられる実践紹介
  - ・各市町村支援学級設置小中学校のカリキュラム例の情報交換
  - ・その他

※今年度消化しきれない内容は、次年度もインクルーシブ教育研究プロジェクトを継続し、行ってまいります。

開催予定講座：

|     | 開催時期   | 講座内容・講師   |
|-----|--|---|
| 第1回 | 10/21(金)<br>15:30~<br>16:30<br><br>オンラインにて開催 | 「令和時代のインクルーシブな教育とこれからの通級指導学級及び支援学級について一緒に考えましょう」<br>進行：大阪府支援教育研究会研究部担当書記<br>大阪府内の通級指導学級及び支援学級担任やその他の先生方との情報交流から、皆さんと一緒に現状の課題とインクルーシブ教育について考えます。<br>※参加者の皆さんと意見交流をする会です。参加者同士の少人数でのテーマトーク、フリートークを中心に企画します。 |

|     |               |  |
|-----|---------------|--|
| 第2回 | 11/4<br>(予定)  | <p>「令和の時代のインクルーシブを目指した特別支援教育、通級指導教室及び特別支援学級のありかた」</p> <p>講師：関西学院大学教育学部 教授 丹羽 登 さん</p> <p>文科省からの「特別支援学級及び通級による指導の適切な運用について(通知)(令和4年4月27日4文科初第375号)」を基本に、これからのインクルーシブな教育についての整理、考え方を皆さんで学びましょう。</p>  |
| 第3回 | 11/25<br>(予定) | <p>「インクルーシブ教育システムに大切な自立活動について」</p> <p>講師：前大阪体育大学教授 後上鐵夫 さん</p> <p>「自立活動」について、どんな場面でどんな指導をされていますか。「養護・訓練」から「自立活動」に名称内容を変更し、20年余りが経ちます。生まれた子なら成人の年ですね。インクルーシブ教育システムを目指す上で「自立活動」の取り組みは欠かせません。もう一度、「自立活動」について整理し理解を深め、今後の指導に活かしましょう。</p>         |
| 第4回 | 2月下旬<br>(予定)  | <p>「インクルーシブ教育を目指す支援学級在籍児童生徒の学びの実際」</p> <p>講師：和泉市立国府小学校 教諭 井阪幸恵 さん</p> <p>学校全体としての「支援教育」や「個の学びに合わせた教育」を実践されている国府小学校の実践から、インクルーシブ教育を目指す今後の支援教育とはどのようなデザインを描けるのかを一緒に学びましょう。一年間のそれぞれの実践を振り返り、ぜひ次年度はこれまでよりもより、インクルーシブな教育課程(カリキュラム)編成を期待しています。</p> |

研修対象：大阪府支援教育研究会の会員校の支援学級担任の先生方

連絡先：研究部担当書記

中西 さおり(池田市立北豊島小学校)

[nakanishi-saori@ikeda.oskamanabi.jp](mailto:nakanishi-saori@ikeda.oskamanabi.jp)

〒563-0036 池田市豊島北2丁目12-1